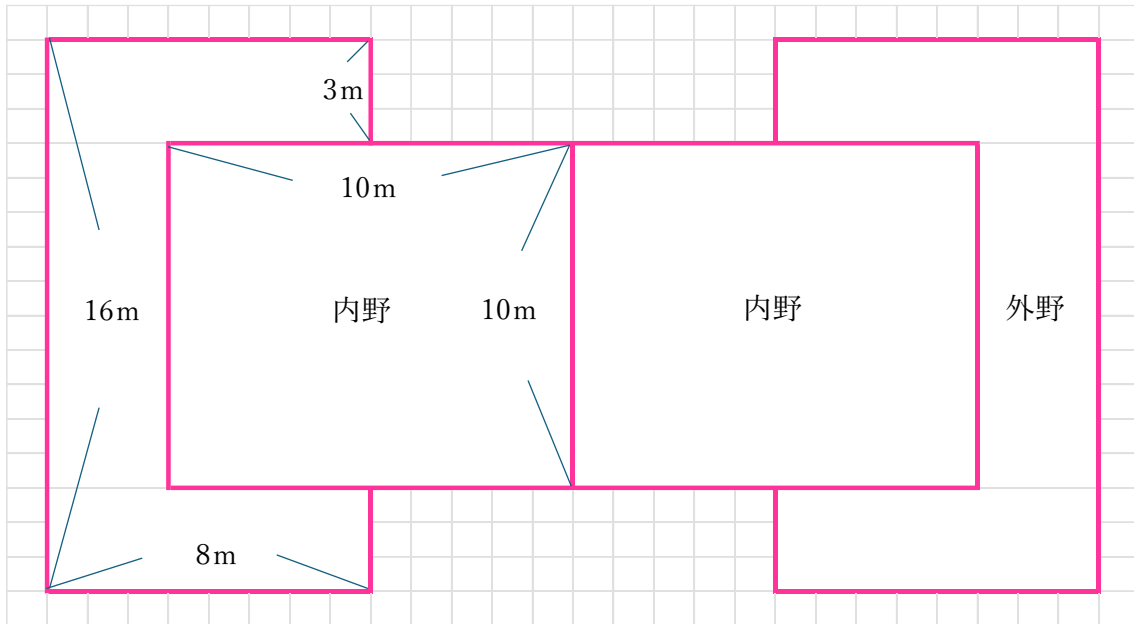


町小学生ドッジボール大会

ルール説明

○コートは下図の大きさで、外野はコの字型になります。

(1～3年生の内野コートは、1辺を9mとします)



○ルール

- ・試合は5分間とします。
- ・試合はジャンプボールから始まります。
- ・審判の「ピーッ」という長い笛は、試合を止める合図です。
- ・ボールがコートの外へ出た時は、審判が笛を吹いて試合を止め、最後にボールをさわった相手のチームから始めます。
- ・反則をすると、審判が笛を吹いて試合を止め、相手のチームから始めます。次に、反則の種類を紹介します。

▽ジャンパーアタック、ジャンパーキャッチ

ジャンプボールをした子をすぐにねらうと、近くてあぶないよね。だから最初の1球目はねらっちゃダメ。そのかわり、ジャンプボールをした子も最初のボールをとってはいけません。

▽フライングスロー

「ピーッ」という長い笛のあと、次に試合を始める時はボールを上にあげて、「ここにあるよ」とアピールしよう。審判が始める合図で「ピッ」と笛をふくので、その前に投げちゃダメだよ。

▽オーバーライン

投げる時にはライン（コート of 線）に気をつけよう。ラインをこえてアウトを取っても、当たった方は「ズルいよ」って思うよね。だから、ラインはふまないように気をつけよう。

▽ダブルパス

内野どうし、外野どうしでパスをしてはいけません。パスは内野と外野でしょうね。味方どうしで取り合いをしてもダメだよ。

▽ファイブパス

パスばかりしていると、投げている人たち以外はおもしろくないよね。パスは4回までと決まっています。5回になる前にアタックしよう。

▽その他、フェアプレイ（ルールをまもり、自分だけでなく相手も大切に思って、楽しく安全にプレイすること）ではない行動

ケンカをしたり、悪口をいったりしてはいけないよね？試合中にそんなことはないと思うけど、これも反則になるから気をつけてね。それと、ボールをけったり、審判にもんくを言ってもいけません。